

令和7年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
視能矯正学演習Ⅳ		講義・演習	谷口 誠典	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
学童期以降の小児や成人に対する眼鏡合わせの理論を学ぶ。眼鏡合わせは、新人の視能訓練士が苦手意識をもつことの多い検査である。なぜなら患者のこれまでの眼鏡の装用経験の有無や所持メガネ度数、装用期間、患者の視生活の状況、見え方に対する感覚順応力が患者一人ひとり異なるからである。この講義では理論的な処方度数の決定方法を伝えていきます。				
授業の到達目標				
①眼鏡合わせに必要な知識を習得する。 ②眼鏡合わせの際に、まず患者に装用させるレンズの第一選択ができる。				
授業計画				
回	内容			
1	成人の眼鏡合わせ（クラスメイトに対して）【実習】			
2	成人の眼鏡合わせ（近視）（講義）			
3	成人の眼鏡合わせ（近視）【実習】			
4	成人の眼鏡合わせ（遠視）（講義）			
5	成人の眼鏡合わせ（遠視）【実習】			
6	成人の眼鏡合わせ（乱視）（講義）			
7	成人の眼鏡合わせ（乱視）【実習】			
8	成人の眼鏡合わせ（不同視）（講義）			
9	成人の眼鏡合わせ（不同視）【実習】			
10	実験近視、学校健診、3歳児健診（講義）			
11	眼鏡フレームとフィッティング、多焦点レンズ計算問題の復習（講義）			
12	多焦点レンズ（二重焦点、累進 遠近両用）（講義）			
13	多焦点レンズ（累進 中近、近近）（講義）			
14	プリズム眼鏡（組み込み式、Fresnel）、カラーレンズ（講義）			
15	成人の眼鏡合わせ（クラスメイトに対して）【実習】、まとめプリント（講義）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	70%	実習時に配布する課題プリントに対する取り組みを評価する		
レポート・課題	30%			
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
視能学 第3版		小林義治 他編	文光堂	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
視能学エキスパート 光学・眼鏡 第2版		松本富美子 他編	医学書院	
自由記載				
備考				